

**REHAB  
WEEK  
2019**

24-28 JUNE 2019  
TORONTO, CANADA



## RehabWeek 2019 参加報告書

生命環境科学系 修士課程2年 中澤研究室 加藤辰弥

「博士・修士課程学生のための国際研究集会渡航助成」の支援を受け、2019年6月24日から6月28日にカナダのトロントで開催された RehabWeek 2019 に参加しました。本学会は2年に1度行われ、リハビリテーションに関わる複数（今回は6つ）の国際学会が同時に1つの会場で開催されます。また、研究発表だけでなく、企業による最新のリハビリテーション器具やアプリの展示も行われており、リハビリテーションを軸とした産学交流の場でもありました。

筆者は、International Functional Electrical Stimulation Society (IFESS) という学会、「Effects of Afferents Input and Central Commands on Spinal Reflex Excitability of Remote Limbs」というタイトルでポスター発表を行いました。本研究は、リハビリテーションにおいても用いられる電気刺激が上肢-下肢間でもたらす効果について検証を行ったものです。発表時には多くの方から質問を頂き、深い議論を交わすことができました。また、最終日には各学会の優秀発表者の表彰が行われましたが、6つの学会が合同で開催されていたため、かなり大規模な会場で表彰を受けることができます。次回参加する際には、あのステージに立てるよう精進していきたいと大きなモチベーションも得られました。このような機会を与えていただいたこの度の助成に感謝するとともに、本学会にて得られた経験を今後の研究活動に活かしていきたいと思っております。



写真1 ヴィン公壇

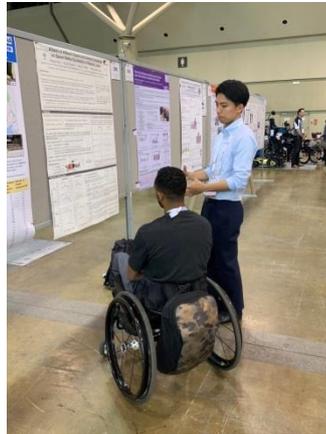


写真2 患者の様子



写真3 表彰式